

東京大学柏キャンパス



一般公開2014



10月24日(金) ▶ 25日(土) 10:00~16:30

◆ 特別講演会 ◆

10月25日(土) 会場:新領域環境棟1階FSホール

講演者紹介

当日先着180名(満員の場合は入場をお断りする場合がありますのでご了承ください)



東京大学
宇宙線研究所准教授

塩澤 真人

ニュートリノで探る素粒子の世界と宇宙

13:00-13:40

● 講演内容

ニュートリノはとらえることが難しくまだ謎の多い素粒子ですが、宇宙の成り立ちを理解する鍵であると考えられています。本講演では日本で大きな成果の出たニュートリノ研究の紹介をします。



東京大学
物性研究所教授

山室 修

物質の第4の状態“ガラス”~その謎に迫る

13:40-14:20

● 講演内容

私たちの身近にある“ガラス”と古くから物性物理学の謎として残る“ガラス転移”現象について、その謎を解くための熱容量と中性子回折による研究を動画やイラストを交えて平易に解説します。



東京大学大学院
新領域創成科学研究科客員教授
(国立がん研究センター
トランスレーショナルリサーチ分野長)

土原 一哉

がんゲノム情報を活用した新しい治療法の開発

14:20-15:00

● 講演内容

大規模DNAシーケンス技術により、ひとりひとりのがんに生じている遺伝子異常を決定できるようになりました。これによってがんの研究や治療開発がどう変わりつつあるのか紹介します。